

宮城県稲作経営者会議の概要

令和5年11月現在

1. 目的

稲作経営者がもつ共通する課題を解決するため会員相互の緊密なる連携のもとに、経営技術の研鑽、情報の交換等を行い、経営の安定・確立を図るとともに宮城県ふるさと農業の振興に寄与することを目的とする。

2. 設立年月日 昭和51年8月3日

3. 役員 会長1名、副会長2名、理事3名、監事2名 計8名／任期：2年

4. 会費 15,000円

5. 主な活動

- (1) 会員相互の連絡強化に関する事項
- (2) 稲作経営の近代化促進のための調査研究及び普及啓発に関する事項
- (3) 稲作経営管理並びに稲作経営の確立に必要な農政上の諸問題に関する事項
- (4) 稲作経営者の組織的結集に関する事項
- (5) その他目的を達成するために必要な事項

6. 令和5年度事業計画、行事予定（1月～12月）

- (1) 第52回全国農業経営者研究大会・米政策文科会（東京都・WEB，2月1～2日）
- (2) 令和4年度第3回経営技術委員会（東京都・WEB，2月2日）
- (3) 第44回若い稲作経営者研究会冬季研修会（東京都，2月3日）
- (4) 第45回若い稲作経営者研究会夏季研修会（新潟県，7月12日～13日）
- (5) 第47回全国稲作経営者現地研究会 in ぎふ（岐阜県，7月31日～8月1日）

7. 事務局 一般社団法人宮城県農業会議